教育学科より ノートPC の準備についてのご案内

2025年11月 人間社会学部 教育学科

○ 自分専用のノートPC を用意してください

教育学科の授業では、BYOD (Bring Your Own Device)を前提としたものがあります。BYOD とは、日本語では「自分の端末を持ち込む」という意味になります。自分のノート PC を教室に持ち込んで授業を受けます。それ以外の授業でも、ノート PC の持参を求められることがあります。そのため、大学に持ってくることができる自分専用のノート PC を用意していただくことが必要となります。

教育学科の授業は、他学科と比べてレポートや課題の提出が求められるものが多くあります。また、3年次以降は「ゼミ」に所属し、2年間研究を進めた総仕上げとして卒業論文を執筆します。

多くの授業では学習管理システムの「manaba」を使用し、オンライン上で資料の配布、課題の提出が行われます。

○ 学科指定の PC はありません

教育学科でも,特定のパソコンやメーカーの指定は行っておりません。

本学では、Microsoft 365 (Word, Excel, PowerPoint といった Microsoft のアプリケーション) が導入されています。レポートや課題も、これらのソフトウェアを使って作成することが求められます。コンピュータ演習室にはWindows PC が設置されており、これらを使った演習も行われます。例えば、コンピュータ演習室で行った演習の続きを家で行うような場合、Windows PC のほうが操作方法も同一で行いやすいと考えられます。

<PC に必要な要件>

- オンライン授業では、Zoom または Microsoft Teams を利用することがあります。この授業を受講するためには、Web カメラとマイクが必要になります。カメラ、マイクが内蔵されているものを選んでください。
- iPad や Android タブレット等を使うことも可能ですが、レポートや課題、卒業論文を作成するためには、 キーボードは必須となります。
- プレゼンテーションなどの際に、自分のノート PC を教室のプロジェクタに接続することがあります。プロジェクタへの接続は HDMI ケーブルを用いて行います。HDMI 端子がついていないノート PC の場合は、HDMI 変換アダプタを用意してください。